

ふたりの歴史、ふたりの想いを「花」

テーマは

思い出の詰まった「海」

花材●アルフィニウム3種、
マジサイなど



ゲストテーブル

156 / ブルーの水を入れた大きなグラスを器にして、流し口は、瓶上に瓶のようにふわっと小花が広がる演出に、ゲストも心ゆくよう。周年 3万1000円 / 1卓 (8人掛けまで)

ブーケ

157 / やはりブーケも「海」で、ブリザードの首のバラとヒトアが、ゆらゆらと波間に揺れるように軽やかに。●パスタ3種、マジサイなど(以上ブライダル) 周年 10万5000円

デートはいつも海岸ドライブ。旅行は南の島だし、プロポーズも夏の浜辺で。そんなカップルのために式場を海に変えて。

で描いてみませんか?

テーマは

映画「マリー・アントワネット」

KAORUKOさんが提案するの
生や思い出を花で表す、世界
マウエディング。たとえばこん

映画が大好きなカップルだったら、その
品のイメージを、式場いっぱい再現



**スイーツと
バラを愛する
ヒロインのように**

花嫁がいちばん大好きな映画は、2006年にソフィア・コッポラが監督した「マリー・アントワネット」。スイーツとバラが大好きで、愛くるしくおちやめな王妃マリー・アントワネット。そんな彼女のテイラー・バートをイメージした会場は、とにかくラプリーでロマンティック。パステルカラーのフロアと白したバスに、花で飾った階段ケーク、バラと同じ色に染められたマカロンと、テーブルの上は甘い香りでいっぱいです。

ゲストテーブル

155 / 今回は花だけでなくスイーツも主役だから、中央にはメインテーブルとお揃いの、花をあしらった3段ケーキを飾ります。女性ゲストの歓声が聞こえてきそう。周年 1万5000円 / 1卓(8人掛けまで)

**透明感のある
ブルーの花が奏でる
さざ波のシンフォニー**

ひと口で海といってもささまざまなイメージがありますよね。KAORUKOさんがチョイスしたのは、透明なさざ波が打ち寄せる、高級リゾート地の清々透けるような花びらのアルフィニウムを主役に、ふわっと空気感のある挿し方をしました。爽やかな香りのグラデーションを使い、ダイナミックな波の広がりを表現します。縦長の容器や大きなグラスに入れたブルーのカラー水が、「水」を感じさせ、海の爽やかな息を盛り上げます。

メインテーブル

158 / アルフィニウムの繊細なラインを生かした、糸に通けるようなアレンジは、波がしなやかにあふれてジュワジュワと広がるように。とろろとこころにヒトアや貝殻を添えて、周年 10万5000円

こだわりPOINT!



メインテーブルには縦長の器が、各ことに首の波度が見事に通います。

あちこちに留まらずにヒトアと貝殻は女心をくすぐるかわいいアイテム。

グラスの身にも、さりげなくアルフィニウムの花を装飾あしらって。

こだわりPOINT!



ティアンフラワーにも、ゲストテーブル中央のケーキのバラが埋められて。

ゼリービーンズはいびじューは、KAORUKOさんのオリジナル。

花と同じ色に染めたマリジナルマカロン。銀色のアラザンもかわいらしい。

